

解 答

- 問1 ア えが イ 意外 ウ 設 エ 視界 オ かんだか
カ けはい キ しゅえい ク ちょうけ ケ 旗 コ 放置
- 問2 ア
- 問3 オ
- 問4 D
- 問5 勝手に工場へ入ったことで作業着を着たおじさんに「どこの学校だ」と問いつめられ、学校に通報され先生に知らされおじさんにまで連絡のいくことを恐れた。今すぐ謝って、早くこの場所から出ていきたいと思ったが、押野の必死な姿を見て不安を表に出さないようにがまんする気持ち。
- 問6 不法侵入者として警察に通報され学校やおじさんに連絡がいくことを何とか避けたいと思っていた。また目の前にいる意地悪な男から早々に逃げ出したいと考えていた。しかし、押野が作業着の男に襟ぐりをつかまれているのを見て、もう逃れることのできない状況であることに気づき、追いつめられ、恐怖におびえる気持ち。
- 問7 イ
- 問8 ロボットが作るおもちゃ工場を思い描きここまで来たが、実際には想像とは正反対のスクラップ工場だと聞き、がっかりする気持ち。
- 問9 「ぼく」は作業着のおじさんに恐怖を覚え、「どうしよう」とおろおろするばかりで何も行動することができずにいた。それに対して押野は、奮しにも屈することなく勇気を持って行動した。自分の知りたいことを追求した姿勢は立派であると励ましてやりたい気持ち。
- 問10 省略

解 説

- 問2 消去法でも選ぶことができますが、傍線①の5行前「ぼくも真似をした」、3ページ5行め「ぼくも真似して」、4ページ5行め「ぼくもそれにならって」とあることから、押野を頼りにしているぼくの様子がかがえます。
- 問3 選択肢を見ると、「ア おろおろ、イ そわそわ、ウ びくびく」はマイナスイメージをあらわす擬態語です。このときの「ぼくたち」は【 ※ 】の6行前に見られるように「たのしそうに笑」い合っています。また、工場のそばまで行くことを目的としているので、「あてもなく歩く」という意を表す「エ ぶらぶら」もふさわしくありません。
- 問4 「つま先立ちになって」いる理由は目的地である「らせん階段や球体のある場所を探」すためです。一刻も早く「ロボットのおもちゃ工場」を間近に見たいという気持ちの表れです。「D もっと見たい」というのは「もっと長い時間をかけて見ていたい」という気持ちになるので、ふさわしくありません。
- 問5 傍線④直後の「心臓はばくばくだったけど」「ぼくも真似して頭をさげた」、それぞれの原因と気持ちを具体的にしてみましょう。まず「心臓はばくばく」になった原因は2ページの後ろから2行め「どうしよう」「早く出ていきたい」に注目します。さらに、「お願いします」と頭をさげる押野の姿を見て、ぼくも同じように頭をさげました。そのときのぼくの葛藤を読み取ることが肝要です。
- 問6 傍線⑤では学校や警察に不法侵入を通報され、おじさんに迷惑をかけることに対して「ぼく」は気がかりなようです。そういったゴタゴタを回避するために、早々にこの場を後にしたいと思っています。しかし、押野が作業着の男に襟をつかまれているのを見て、取り返しのつかない状況にまで足を突っ込んでしまったと恐ろしくなっています。
- 問7 傍線⑦直前に注目しましょう。「だ、大丈夫？」というぼくの問いかけに対して「うん、大丈夫」と応じています。しかし大丈夫そうではない押野の顔を見てそれ以上、声をかけることができなかったのです。ぼくにとって押野はカッコいい、頼りになる存在でした。
- 問8 「そうですか」と言っている押野の声は大きい小さいか、明るい暗いかを想像してみましょう。「ロボットを作るおもちゃ工場」という大きな期待を胸に自転車で30分以上かけてはるばるやってきたからこそ、現実を目の当たりにしてがっかりしている押野の様子が想像できます。
- 問9 「ばかみたいだ」と自虐的になっている押野を否定してあげたいと思っている「ぼく」の気持ちを考えてみましょう。押野のどんなところが「ばか」ではないのか、「ぼく」のとった行動と照らし合わせてみるとよいでしょう。